

【初開催】47都道府県ブースで日本全国の酒・食・文化を
177の駐日外国公館へ紹介！

The 1st
All Japan
Specialties Gala
— 酒・食・文化の祭典 —

全国商工会連合会(東京都千代田区、会長:森 義久)は、2024年10月16日(水)ANAインターコンチネンタルホテル東京にて駐日外国公館の外交官等を招待し、日本全国各地の特産品PRイベント「The 1st All Japan Specialties Gala」を初開催いたします。

会場内に47都道府県すべてのブースを設置し、駐日外交官等に対して日本各地の特産品や文化を紹介し、本国との橋渡しをしていただくことで中小企業・小規模事業者の新規輸出取引の創出等、その後の販路拡大の取組を円滑にするために実施するものです。今回の催しを通じて日本と世界各国との更なる相互理解、交流を図ることを目的としています。

10月1日時点で28か国の駐日大使を含む91か国220名が出席登録済み

開催概要

イベント名:「The 1st All Japan Specialties Gala」

主催:全国商工会連合会

日時:2024年10月16日(水)17:00~19:30(16:30開場)

場所:ANAインターコンチネンタルホテル東京(東京都港区赤坂1-12-33)

参加者:駐日外国公館の外交官等(招待制・報道関係者以外の一般来場不可)

後援:経済産業省、外務省、農林水産省、内閣府、国税庁

協賛:JAグループ

＝報道関係者様からの告知・写真データ提供・取材などに関するお問い合わせ＝



全国商工会連合会

Central Federation of Societies of Commerce and Industry

原則事前登録制とさせていただきますので、当日来場のうえ取材頂ける場合は以下までご連絡ください。

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル北館19階

e-mail:shijo@shokokai.or.jp TEL:03-6268-0086

連絡内容:社名、掲載媒体名、氏名、ペン・スチール

担当者:企業支援部 市場開拓課 重光、肱黒、佐藤

<< The 1st All Japan Specialties Gala報道資料 >>

177の駐日在京外国公館へ47都道府県の酒・食・文化を発信

【開催経緯】

本会ではこれまで中小企業・小規模事業者の輸出を後押しするため、海外で開催する展示会・商談会等へ出展し、一定の成果を上げてきた。各国の商習慣やニーズを知るために現地へ赴き販路を開拓することはもちろん重要であるが、中小企業・小規模事業者単独ではハードルが高いことも事実である。

一方、日本国内ではインバウンド観光客が過去最多であった2019年を上回る勢いで増加しており、改めて海外から日本が注目されている。特に、日本の「食」や「文化」等に対する関心は高く、こうした状況を好機と捉え、今回の催しを通じて駐日大使等への働きかけを強化し、日本と世界各国との更なる相互理解、交流を図ることとする。

47都道府県ブースで日本全国を紹介

- 外国公館の方々へ更に深く日本を知っていただくために会場内に47の地域紹介ブースを設置し、食、酒、工芸品、観光地の紹介等を実施。



イメージ

北陸復興支援のブースも設置

- 能登半島地震による被災地の復興支援のため、北陸4県の特産品販売ブースを設置し、被災地の特産品PR及び販路拡大を支援します。



地域色豊かなステージイベント

- ANA Team HND Orchestra
- よさこいソーラン(北海道・高知県、REDA舞神楽)
- 阿波踊り(徳島県・高円寺阿波踊り振興協会より派遣)
- 奄美民謡(鹿児島県・牧岡奈美)
- エイサー(沖縄県・琉神)



各省庁・全都道府県知事へ臨席依頼

- 2024年8月8日全国商工会連合会の森会長が首相官邸を訪れ、岸田前内閣総理大臣に本イベントへの協力要請を行いました。



ご後援先省庁の大臣、すべての都道府県知事へご臨席を依頼します。

(写真は左から全国連森会長、岸田前内閣総理大臣、根本前中小企業・小規模事業者政策調査会長)

【商工会とは】

商工会は、商工会法に基づき、主に町村部に設立された公的団体です。全国に1,620の商工会、各都道府県に47の都道府県連合会があり、約80万の事業者等が加入しています。全国商工会連合会は、都道府県商工会連合会を会員とする総合経済団体です。